

道

2022年9月1日
(第85号)



真備町箭田・小田川北側堤防
より南を望む ㊦ 遠田地区
(中央付近に我が家)

頭が真っ白になって言葉が出てこない。多くの目が僕に注がれている。立ち往生。おろおろ。焦る。みじめな姿をさらしているようで胸がつまる。▼議長か司会を務めていた。会の進行ができなくなると、会はフリーズ状態。どれくらいの沈黙時間があったのか、ものすごく長く感じられた。その後どうなったんだろう。思い出せない。▼また別の時は、二人で議事進行を担うことになっていたが、声を出したのは最初の挨拶ぐらいで、もう一人(京都・朱雀高校生だったかな)がてきぱきと会を進める。何も言えない自分が情けなく消沈していた。▼ある集まりで意気揚々と自説を述べたら、質問で、発言の根幹部分にあたることを突かれた。その質問者の話しぶりがいかにも頭が切れそうで、僕は、言葉を失い固まってしまう。▼講演会の実行委員だった時のことも忘れられない。講演会が始まろうとしているのに講師が来ない。委員の連絡ミスが原因だった。会場には百人を超える参加者が集まっている。会の中止を知らせるために僕が壇上に立ったが、しどろもどろで、見かねて別の委員が説明、謝罪した。▼挙げればきりが無い。これらは主に若い頃の事であるが、それはそれとして、七〇歳になった今、似たようなことが起こる。人前で言葉が出てこないのだ。それで、冷や汗をかいたり、ごまかしたり、あたふたしたり……。こっちは、僕の「老化」だろうな。若い「失態」が尊く見える。

〒710-1301

岡山県倉敷市真備町箭田 5188

TEL. 090-5366-1497

MAIL michi-care@outlook.jp

H.P. <https://michi-care.jimdo.com/>

林道也



遠田
椋の木